



特許庁について知りたい方

特許庁HP

<https://www.jpo.go.jp>



特許庁公式X

https://x.com/jpo_NIPPON



特許庁広報室YouTubeチャンネル

<https://youtube.com/@jpotube?si=Kem3-f7HCAKLhhu3>



出願について相談したい方

INPIT 知財総合支援窓口

<https://chizai-portal.inpit.go.jp>



特許庁で働きたい方

特許庁採用情報

<https://www.jpo.go.jp/news/saiyo/index.html>



アイデア
デザイン
ブランド
を守るためには？

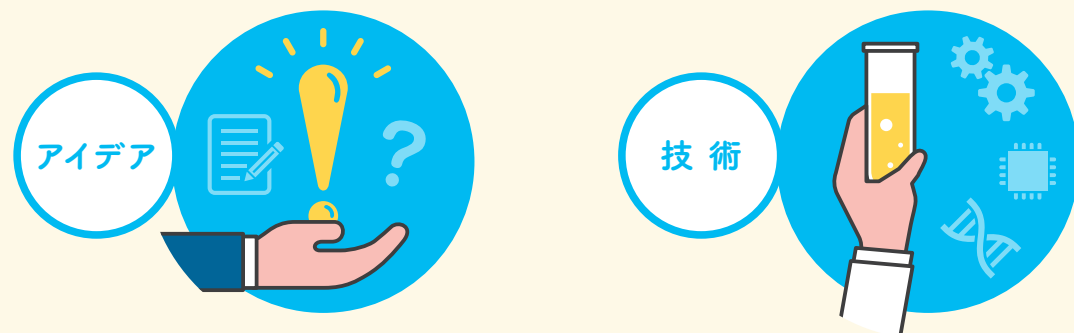
特許権・
意匠権・商標権
を知ろう！

知的財産って何？

－社会や生活をより豊かにしてくれる無形の財産

知的財産とは

人の知的創造活動により生み出されたアイデア・技術などは私たちの社会や生活をより豊かなものとしてくれます。これらは人の知恵から生み出された財産であるとして、「知的財産」と呼ばれます。知的財産は形を持たないものですので、「無形資産」とも呼ばれます。



知的財産はどのように守られるの？

－知的財産を守るためのさまざまな権利

知的財産権とは

新しいアイデア・技術などの知的財産を権利として保護し、社会の更なる研究開発への意欲を向上させたり、取引上の信用を維持したりすることで、産業の発展を図ることを目的に考え出されたのが、知的財産権制度です。知的財産権は、様々な法律が定められ、守られています。

知的財産権の中の「産業財産権」

知的財産権の中でも、**特許権**、**実用新案権**、**意匠権**、**商標権**を「産業財産権」といいます。特許権・実用新案権はアイデア、意匠権はデザイン、商標権はブランドを守る権利で、特許庁が所管しています。

知的財産権

産業財産権

【特許権】

(例)長寿命・小型軽量化したリチウムイオン電池に関する発明

【意匠権】

(例)スマートフォン本体のデザイン

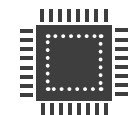
【商標権】

(例)ブランドのロゴマーク

著作権



回路配置権



育成者権



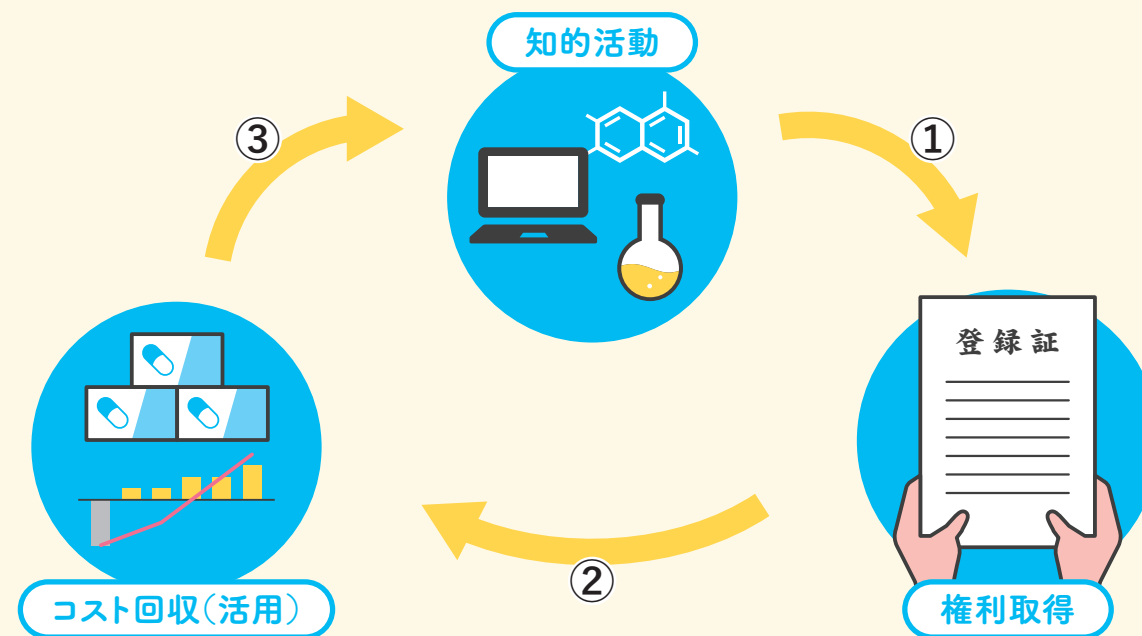
- 営業秘密
- 商品等表示・商品形態
- 商号

産業財産権制度の目的

－新しい知的財産を創造するための原動力

知的創造サイクル

産業財産権制度は、①開発された優れた研究成果を権利化し、②産業財産権の活用等によって研究開発の費用を回収し、③そして再び新しい研究開発に役立ててもらおうという、知的創造サイクルの原動力となっています。



産業財産権を比べてみよう

－特許権・実用新案権・意匠権・商標権の違い

	特 許	実用新案	意 匠	商 標
保護対象	発明	物品の形状等の考案	デザイン	商品・サービスに使用するマーク
保護期間	出願から最長 20年 ※一部例外あり	出願から最長 10年	出願から最長 25年	登録から 10年(更新可)

料金の
モデル
ケース

権利を取得し、10年間維持する際の料金（平均的な場合で試算）

特 許

47.8万円

意 匠

16.0万円

商 標

8.6万円

出典：特許特別会計レポート
(令和7年2月) 2024年版

特許権

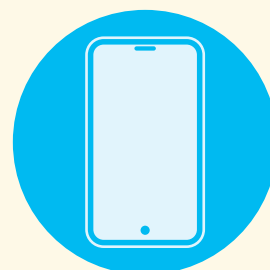
「発明」を守る権利

特許権とは

潰しやすいペットボトルの構造、スマートフォンのプログラム…、このような、技術的な工夫によって創作された新しいアイデアを「発明」といいます。そして、発明を守る権利が特許権です。



潰しやすいペットボトル



スマートフォンのプログラム

特許権のメリット

特許権を持っていると、権利者以外の人がある発明を使うことができなくなります。そうすると、権利者はその発明を使うことで、たくさんの利益を得ることができ、もっと発明をしようと思うようになります。

また、どんな発明に特許権が設定されているのかは、誰でも見るできるようになっています。そうすることで、さらなる新しい発明を生み出すための原動力になります。

それにより、皆さんの身の回りに便利なものが増え、社会がより豊かになります。

特許権の取得



意匠権

「デザイン」を守る権利

意匠権とは

特徴的な椅子の形、アプリのアイコン画像…、このような、形・模様・色彩から成る、モノの外観に現れるデザインを「意匠」といいます。そして、意匠を守る権利が意匠権です。



椅子の形



アプリのアイコン画像

意匠権のメリット

意匠権を持っていると、権利者以外の人がある意匠を作ったり、売ったりすることができなくなり、権利者がその意匠から得られる利益を独占でき、安心して意匠を製造・販売できるようになります。

意匠権は、モノの見た目を保護するので、外観だけが本物そっくりな偽物を見つけやすいという特徴があります。また、どんなデザインに意匠権が設定されているかは誰でも見るできるので、意匠権を取っておくと、大切なデザインを真似されにくくなる効果もあります。

意匠権の取得



次のうち、特許権で保護される対象である「発明」に該当しないものはどれ？

特許権 QUIZ

- ① 新しい成分が含まれる薬
- ② ボールの投球方法
- ③ コピー機の作動方法

A. ② ボールの投球方法
個人の技能によるものであって、技術的思想とはいえず、「発明」とはいえません。

次のうち、意匠権で保護される対象である「意匠」に該当しないものはどれ？

意匠権 QUIZ

- ① 高層ビルの形
- ② ねじの形
- ③ 花火が打ち上がった時の形

A. ③ 花火が打ち上がった時の形
意匠権で保護できるのは、主に固体のもので、花火のような光（無体物）は、意匠に該当しません。

商標権

「ブランド」を守る権利

商標権とは

企業のマークや商品・サービスの名前など、商品を買ったりサービスを利用したりするときの目印となるものを「商標」といいます。そして、商標を守るのが商標権です。



商品の名前

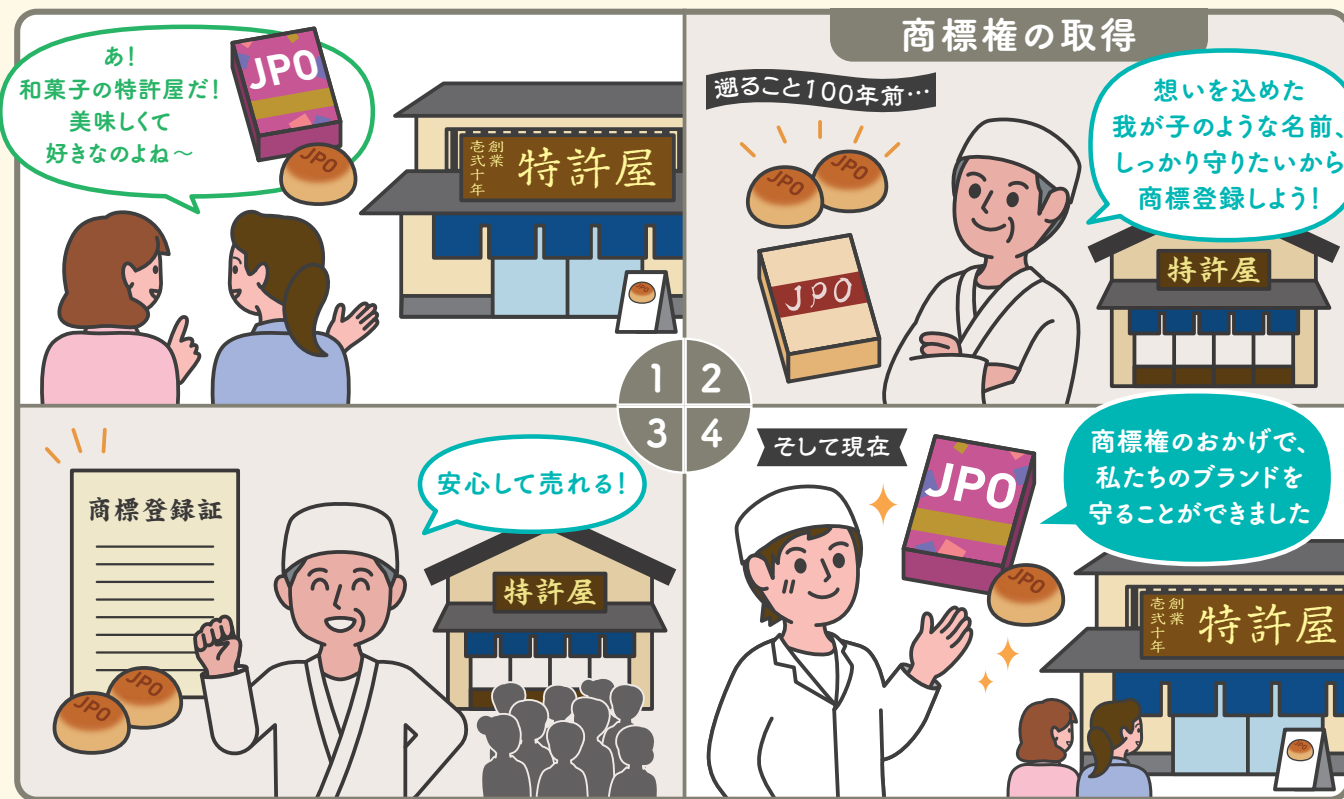


サービスに使われるマーク

商標権のメリット

商標権を持っていると、自分の商標として安心して使い続けることができます。そして、権利者が商品やサービスに対する消費者の信用を積み重ねることにより、商標に「信頼がおける」「安心して買える」といったブランドイメージをつけることができます。

また、紛らわしい商標（商標が同一又は類似で、商品・役務〔サービス〕も同一又は類似のもの）を他人が使用したり、登録したりすることを防ぐこともできます。

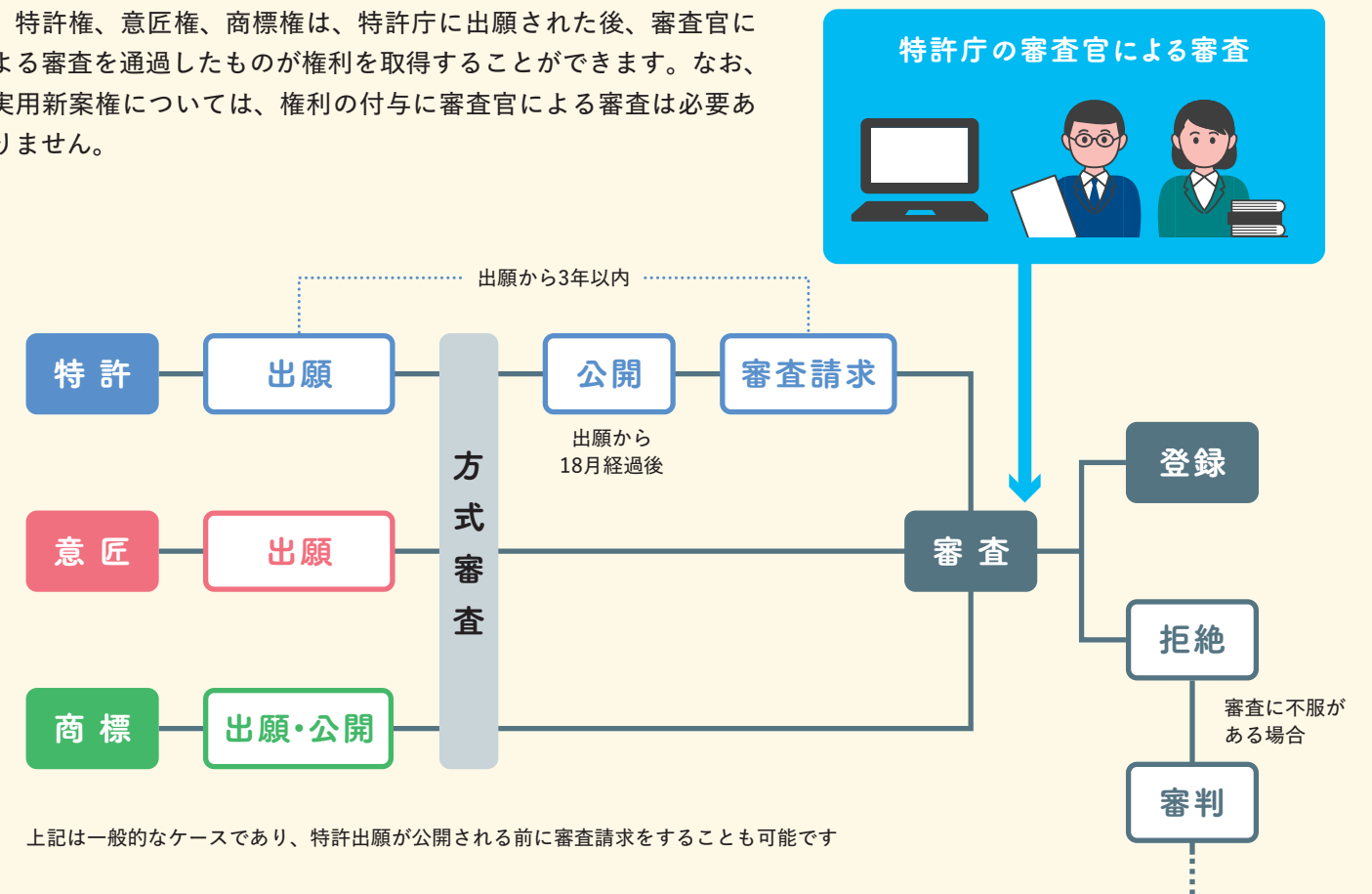


どうやって取得するの？

— 登録できるかどうかの判断を行う特許庁の審査官

産業財産権を取得するには

特許権、意匠権、商標権は、特許庁に出願された後、審査官による審査を通過したものが権利を取得することができます。なお、実用新案権については、権利の付与に審査官による審査は必要ありません。



上記は一般的なケースであり、特許出願が公開される前に審査請求をすることも可能です

調べてみよう！

特許・実用新案、意匠、商標のそれぞれで調べることもできます。

産業財産権に関する情報は「特許情報プラットフォーム (J-PlatPat)」というWebサイトにて、どなたでも無料で調べることができます。皆さんの知っている商品やサービス、関心のある技術について入力して検索してみましょう。



キーワードや番号を入力してみましょう。



特許情報プラットフォーム (J-PlatPat)
[<https://www.j-platpat.inpit.go.jp>]

商標権 QUIZ

次のうち、商標権で保護される対象である「商標」に該当しないものはどれ？

- ① 商品の宣伝に使われる音声
- ② 商品の特定の位置に付ける模様
- ③ 商品の味